



The Y's Men's Club of Gotemba

第314号 7月例会

- 国際会長主題** 「世を照らす光となろう」〈恵みを愛もて分かち合おう〉
アジア会長主題 「歳月はYsをワイズ（賢者）にする」〈行動が活力を呼び覚ます〉
東日本区理事主題 「創造 多様性を生かしてイノベーション」
 〈恵みを愛もて分かち合おう〉
富士山部部長主題 「地域と密着・確かな行動」
御殿場クラブ会長主題 「喜びを共にし、痛みを分かち合おう」
 YMCAと共に、地域に根ざしたクラブを目指して
御殿場クラブ 基本方針
1. 東山荘を通してYMCA運動に参加する。
 1. ワイズ、YMCA、キリスト教の理解を深める。
 1. メンバーを増強する。
 1. DBCを始め他クラブとの交流を深める。
 1. ワイズライブを通して一人一人が成長し豊かな人生を。

会 長 石田 恩
 副会長 高杉 寿徳
 書 記 渡辺 芳子
 会 計 金光 京子
 監 事 田代 泉

今月の聖句

ルカによる福音書 12章 27節

『野原の花がどのように育つかを考えてみなさい。働きもせず紡ぎもしない。しかし、言っておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。』

他クラブ例会日一覧です。

例会日程、時間、場所の変更がありますので、例会参加の場合は長田ドライバー委員長へ連絡の上、ご出席下さい。

熱海クラブ	7月23日(月)	熱海後樂園ホテル
沼津クラブ	7月10日(火)	沼津リバーサイドホテル
湯河原クラブ	7月19日(木)	ホテル城山
伊東クラブ	7月 9日(月)	暖香園ボウル
三島クラブ	7月10日(火)	沼津リバーサイドホテル
下田クラブ	7月18日(水)	下田東急ホテル
熱海ガロー	7月25日(水)	熱海後樂園ホテル
富士クラブ	7月11日(水)	ホテルグランド富士
富士宮クラブ	7月11日(水)	ホテルグランド富士

7月お誕生日おめでとう 7月ご結婚おめでとう
 16日 長田 尚弥 Ys 自己申告して下さい。

2012年7月度3クラブ合同初例会プログラム

と き 2012年7月10日(火) 18:30より
 ところ 沼津リバーサイドホテル
 受 付 金光 京子 Ys 前原 末子 Ys
 司 会 大村 Ys (沼津)

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1 開会点鐘 | 3クラブ会長 |
| 2 開会挨拶 | 相磯会長 (沼津) |
| 3 ワイズソング | |
| 4 ワイズの信条 | 後藤 Ys (沼津) |
| 5 ゲスト・ビジター紹介 | 相磯会長 (沼津) |
| 6 三島、御殿場会長挨拶 | 大村会長 (三島)
石田会長 (御殿場) |
| 7 来賓挨拶 | 富士山部 漆畑部長
東山荘 大和田所長 |
| 8 入会式 | 勝又英博様・杉山聡子様
(御殿場クラブ) |
| 9 食前の言葉 | 渡邊 Ys (沼津) |
| 10 会食 | |
| 11 卓話 | 静岡県立沼津商業高等学校
高田 道雄校長 |
| 12 誕生日・結婚祝い | 泉ドライバー (沼津) |
| 13 委員会報告・連絡事項等 | |
| 14 出席率・スマイル報告 | 3クラブ会計 |
| 15 閉会挨拶 | 稲田副会長 (沼津) |
| 16 閉会点鐘 | 3クラブ会長 |

6月例会報告

在籍数	20名	メネット	0名	スマイル報告	20,000	BF 活動切手	0pt
出席者	16名	コメント	0名	スマイル累計	246,670	現金	0pt
メキップ	4名	ゲスト	2名	YMCA 基金	2,203	累計	0pt
出席率	80%	ビジター	2名	YMCA 累計	22,769		
修正出席率	100%	出席者合計	20名				

6月例会報告

田代 泉



6月14日(木) 東山荘本館で6月第一例会が開催された。

司会は13年度会長予定の高杉ワイズ、点鐘は会長は1年だけの、約束を反古にされ12年度も続投の石田ワイズ、気持ち良さそうにチーン落胆の気配は感じられなかった。ワイズソング・ワイズの信条と進み大和田所長による聖句について今月は旧約聖書と新約聖書の、違いについての説明のおまけもあり、会長挨拶昨年一年間の会員の協力に対するの御礼の言葉がほとんど。ゲスト紹介で伊東クラブ牛田会長より6月2・3日の東日本区大会協力の御礼、実行委員長原ワイズより会長は声が小さいので、判りにくかったと思うのでと、前置きして補足説明、参加人員は472名、区に対する上納金も精算がまだ全部終わっていないが、前開催地より多額になる見込み。

今回は卓話者は呼ばず全員3分間スピーチ。奥さんのいないときの、味噌汁の作り方とか、子供の必要な物は残してやりたいが、趣味の画は残すべきかどうか、来年の展覧会に、出すべきかどうか迷う。等等一番面白かったのが石田前所長の3分間スピーチ。

3分間スピーチ石田ワイズに移る。

3分間スピーチ 石田ワイズ

会長を引き受けさせて頂いて何回か緊張する場面が有りまして、東山荘の所長をしているときは、24時間緊張の連続でして、学生が暴れて怪我をしたとか、学生がカゴを吸って倒れ救急車で運ばれましたとか、

金庫破りに有ったとか、6月6日に逝去された三笠宮寛仁さまの記帳に行ってきました、何故かという2000年に東山荘で東日本区大会が開催された際、ヒゲの殿下がゲストスピーカーとしてお見えになった縁です。その時も緊張しました。所長ですから体育館まで先導しなければならない、右手と左手と一緒に。お休みの際普段、お洒落なコーヒーを飲んで居られるときいていたのでチーフに頼んでコーヒーを飲んで頂いた。当時東山荘で、お茶を作っていたので折角だから、お茶でもとの話で、ベテランの女性にお茶を入れて貰ったが、如何ですかと聞いても返事がなく、よく見たら色が付いていない、緊張のあまり、お茶葉を入れ忘れたのでは・・・。



スピーチは「福祉の話」で原稿も見ずに、2時間ほど滔々と話された。

1970年今の天皇陛下が国際赤十字の何とかの会でお見えになった際、東山荘でカレーをお出しした際お代わりをされ、それ以来ロイヤルカレーの名前がついた。

賀川豊彦さんが1955年に設立された農村青年塾も57年経った現在も続いている。

最後に誕生日・結婚記念日祝いで終了。



理事通信

<6月入会者紹介>

勝又秀仁さん (伊東クラブ)

<7月強調月間項目>

今月は「YMCAサービス」です。

YMCAサービスとは、YMCAへの直接の奉仕を立案し実行することです。YMCAへの奉仕、支援はワイズメンズクラブの最も重要な目的です。

米国のYMCAの中に生まれ、YMCAのサービスクラブであるワイズメンズクラブにとってYMCAサービスは、最も歴史のある、幅の広い事業です。YMCAの指導者育成のための財的援助を目的とするASFもYMCAサービスのひとつと言えます。YMCAサービスは、YMCAへの奉仕という面のみならず、YMCAの働きの魅力をクラブに持ち込み、ワイズメンに紹介する面での役目も重要です。YMCA支援に当たっては、YMCA活動への率先参加、人的・経済的・精神的支援協力、あらゆる機会をとらえてYMCAのPRに努めること等ワイズメンズクラブとして、直接の奉仕を立案し、実行しましょう。YMCA会員になることが最も身近なYMCAサービスと言えるでしょう。なお、YMCAサービスを簡略化して「Yサ」と言うこともあります。

<部事業主査の手引き参照>

<出来事・連絡事項>

- 1) 6月23日第1回常任役員会が開催され、7月21日～22日開催予定の第1回役員会の打合せ等新年度に向けての諸準備について協議と確認を行いました。
- 3) 東日本区事務所人事7月1日付け

事務所長 林 茂博さん

副事務所長 宮内 友弥さん

なお、東日本区事務所E-mail変更

yseast2010@gmail.com

(理事通信第1号より抜粋)

—ワイズの用語について学ぼう—

IBC International Brother Clubs

国際兄弟クラブ

クラブが外国の特定クラブと兄弟縁組みを締結し交流を続けること。またその相手クラブのこと。

IBC トライアングル IBC Triangle

IBC 三角形

AクラブがBクラブ、CクラブとIBC関係にあるとき、B、Cクラブ間もIBCを締結して三角形の関係を作ること。“ワイズ先進国”のAクラブと、Bクラブが“ワイズ途上国”のCクラブと共通の兄弟になって協力して支援しようという発想から生まれた。

アレキサンダー奨学資金 (ASF)

Alexander Scholarship Fund

ワイズメンズクラブの創始者P・W・アレキサンダーを記念して設置された奨学資金。将来YMCAに奉職しようとする有意の青年への財的支援をする目的で創設された。

EMC

Extension, Membership & Conservation

Eは新クラブを設立すること。MCは新会員増強と意識高揚をはかること。ワイズメン運動を直接拡大強化する事業である。

YEPP (イーブ)

Youth Educational Exchange Program

ワイズ運動に理解ある青少年のワイズ・ユース留学生の交換留学制度。国際協会を通じて派遣と受け入れがある(原則は夏から翌年の夏までの一年。)

(HANDBOOK&MEMBERSHIP ROSTER より抜粋)

今年度もよろしくお祈いします

会長 石田 恩

昨年度に引き続いて会長をさせて頂くこととなりました。前年度に引き続いて会員の皆様の暖かいお支えをよろしくお祈いいたします。とにかく自然体で、無理せず、背伸びせず、卑下もせずに自分自身がワイズの一員であることに喜びを持ち、暖かい交わりの中で、結果として地域の為、社会のためにYMC Aや東山荘を通して役に立てるクラブでありそのメンバーである事に誇りと喜びを持つことができればこんなに嬉しいことはありません。

今年度の会長主題を「喜びを共にし、痛みを分かち合おう」といたしました。

これはYMC Aの基本原則にも示されており、ワイズの精神としても当たり前の事ですが、実行するのは難しいことかもしれません。

キリスト教の教えは人の喜び、痛みを共に分かち合い、できる限り多くの人を自分と同じように大切にすることが幸せに生きていくうえで大切なこととされています。共にという言葉がある意味ではキーワードです。そのためには相手があるがままで受け入れることです。人は共にいてくれる人が一人でも側にいてくれることで、本当に慰められ生きる力が与えられます。ワイズのメンバー同士がまず共にある関係を築きそれを周りの一人でも多くの人と分かち合うときに本当に豊かな満たされた人生を過ごすことができそれが幸せな生き方につながると思います。慈しみ深き友なるイエスはという讃美歌がありますが、私はこの讃美歌を歌うたびにイエスが共にいてくださり私たちを慈しんで慰めてくださることを覚え感謝せずにはいられません。そのような関係を持ち地域社会に具体的に実践していくのがワ

イズの本質であると思います。さまざまな方針や計画を掲げていますが、そのことが、形式的に毎年の流れで行うのではなく一つ一つの活動の中に、毎月の例会の中に常に互いに喜びと痛みを分かち合うことを意識して、あせることなく着実に一步一步前に進んで行きたいと思います。今年度も一人一人が喜びを持って共に豊かな人生を歩んでいきましょう。

BFだより

2012年6月30日集計分

不要になったものを再生する機能を十分に発揮して？当クラブではプルリング（プルタブ）や使用済み切手の収集を心がけています。

6月は・杉山真代ワイズが100グラム・井田ワイズが600グラム・駒谷ワイズが950グラム・杉山博恵ワイズが1400グラムをそれぞれ持ってきてくださいました。

また使用済み切手を駒谷・杉山博恵ワイズがそれぞれ持参してくださいました。

手紙が来たら先ず切手を・ジュースやビールを飲んだら先ずプルリングを・・・合言葉に収集を！！

住所 〒412-0024 静岡県御殿場市東山 1052 (財)日本YMCA同盟国際研修センター 東山荘 <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>

office YMCATOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 tel 0550-83-1133 fax 0550-83-1138 e-mail tozanso@ymcajapan.org

第一例会
会場

第二木曜日 PM6:30
YMCA 東山荘

第二例会
tel 0550-83-1133

第四木曜日 PM7:00
fax 0550-83-1138